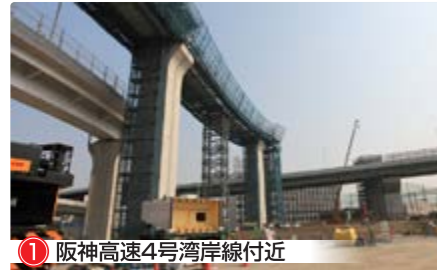


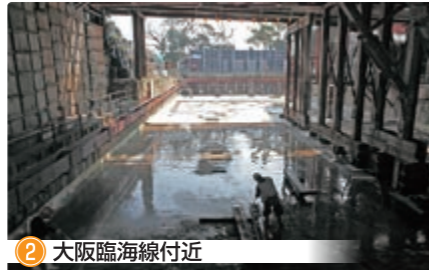
大和川線NOW

6号大和川線工事の進み具合をお知らせしていきます!



1 阪神高速4号湾岸線付近

湾岸線を跨ぐランプ橋(三宝入口→関空方面)を設置する工事の準備をしています。



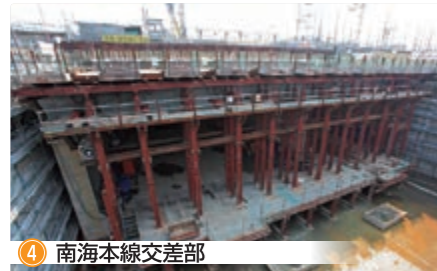
2 大阪臨海線付近

大阪臨海線直下を通るトンネル構築が完了。トンネル上部の防水工の準備をしています。



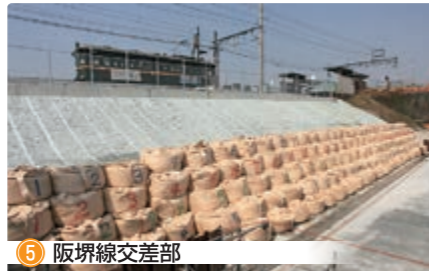
3 国道26号付近

鉄砲西出入口の一部の盛土が完成しました。



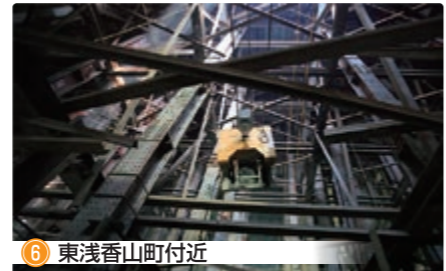
4 南海本線交差部

南海本線直下へトンネル函体の引き込みを進めています。



5 阪堺線交差部

トンネル上部の復旧工事が終わり、阪堺線交差部の工事が完了しました。



6 東浅香山町付近

グラブリフターという機械を使い、覆工板の下で掘削を進めています。

インフォメーション

6号大和川線の工事やイベント、阪神高速道路全般についての情報をお知らせします!



阪神高速4号湾岸線 三宝～大浜間 夜間通行止工事のお知らせ

この度阪神高速道路では、三宝入口(関空方面行き)桁架設工事に伴い下記の区間に夜間通行止を実施します。誠に迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

実施日 平成26年5月9日(金) 22:00～翌6:00(予定)
(予備日:5月10日土曜日より5月17日土曜日のうち1夜間)

実施区間 4号湾岸線
上下 三宝～大浜 本線通行止
下り 南港南 入口通行止
上り 出島および大浜 入口通行止
(大阪市内方面行き)

※う回路および詳しい情報については阪神高速道路のホームページにてご確認ください。

現場の写真やリアルタイム進捗情報など盛りだくさん!「6号大和川線」のWEBサイトをチェック!! [大和川線](#) [検索](#)

工事期間中は、何かとご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

阪神高速道路株式会社 建設事業本部 堺建設部
〒590-0075
堺市堺区南花田口町2-3-20(三共堺東ビル5階)
Tel.(072)226-4801 Fax.(072)226-4602



阪神高速道路は、昭和39年(1964年)6月28日に大阪1号線(現在の1号環状線)土佐堀～湊間2.3kmが開通して以来、おかげさまで50周年を迎えます。



この印刷物は環境に優しい「植林不使用紙」「天然植物油系大豆インキ」を使用しています。



阪神高速 まち、川、緑とともに 大和川線

大和川線 ニュースレター

Vol.14
2014 春号
平成26年4月発行

2013
Dec.

阪神高速はおかげさまで開通50周年

阪神高速50年の歩み・大和川線の歩み

2006
May

三寶付近の現在と工事着手前の様子。ジャンクションが姿を現し、大和川線へ続くトンネルの入口が見える。

50th

これまでの「ありがとう」をこれからの「サービス」へ 安全・安心・快適の更なる追求と愛され信頼される阪神高速をめざして

阪神高速50年の歩みと大和川線事業の歩み

関西の暮らしと経済を支え 皆さまとともに歩んだ50年

阪神高速道路は、昭和39年(1964年)6月28日に大阪1号線(現在の1号環状線)土佐堀～湊町間2.3kmが開通して以来、平成26年(2014年)で50周年を迎えます。

これまでお客さまや地域・社会の皆さまから賜ったご支援とご協力により、関西の暮らしと経済の発展を支える大動脈として皆さまとともに歩んでこれましたことに、感謝と御礼を申し上げます。

これからも「安全・安心・快適」の更なる追求を図るとともに、地域の皆さまに「愛され信頼される阪神高速」となるよう取り組んでまいります。

※営業開始から起算して50周年としています。

1964年 営業を開始した当時の阪神高速道路



開通直後の1号環状線(湊町付近)

起工式の様子(1962年)



当時はもちろん ETC はありません。当初の通行料金は、普通車 50 円 / 大型車 100 円。ちなみに、その頃はガソリンが 1 リッター 約 48 円でした。



開通当時の記念通行券

時代とともに変化した大阪・堺の街なみ



1963年頃の大阪駅前

東京オリンピックに合わせ新幹線が開業し、大阪の街も活気にあふれていました。



建設当時

現在

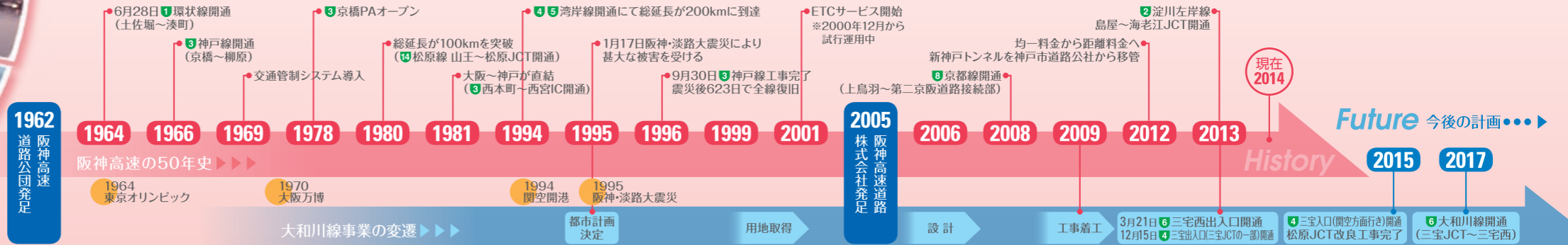
大阪市浪速区 日本橋5丁目付近 昔から電気店が立ち並び、堺筋から通天閣を眺むことができました。



建設当時

現在

堺市堺区 七道西町付近 南海本線と大和川の上空で、15号堺線の建設を行いました。



大和川線の開通に向けて

大和川線事業は平成7年(1995年)の都市計画決定を受け、事業用地の確保、調査設計を経て、当社施工区間においては平成21年(2009年)の起工式を皮切りに工事着手しました。

堺区遠里小野町の開削トンネル工事からスタートし、順にその他の区間についても工事発注を行い、平成23年(2011年)には道路本体工事が全面展開するようになりました。その後、シールドマシンの掘進開始、松原市域三宅西～三宅中区間の開通、三宅ジャンクションの一部開通など着実に工事を進めており、今後も早期完成に向けて取り組んでまいります。

2009年の工事着工から現在にいたる大和川線事業の歩み



2009

バックホウによる掘削状況

1月に起工式を行い、各工区で開削トンネルの掘削工事が順次始まりました。



2010

コンクリート打設状況

掘削が終わった工区では、トンネルの床や壁をコンクリートで造り始めました。



2011

完成した開削トンネル(遠里小野町)

大和川線の工事が全面展開。一部の区間では、開削トンネルができあがりました。



2012

発進直前のシールドマシン

シールドマシン発進基地では、トンネル内でマシンの組み立てが完了。マシンによる掘進が始まりました。



2013

一部開通した三宅 JCT

松原市域では3月に三宅西～三宅中間が開通。堺市域では12月に三宅JCTが一部開通しました。

これからの阪神高速

大和川線をはじめとする「大阪都市再生環状道路」の建設など、ミッシングリンクの解消に向けたネットワーク整備や、既設構造物の老朽化・長寿命化対策を推進します。

◆ 阪神高速道路のネットワーク図 ◆



※誌面に明記されている未供用のJCT名およびランプ名は一部仮称です。